

今年も早いものでアドヴェントを迎える時期となりましたが、如何お過ごしでしょうか。ドイツでは秋色から本格的な冬色の世界が広がってきたと同時に、新型コロナウイルス感染状況が悪化し、11月18日メルケル首相と連邦各州首相による協議が行われ、ドイツ全国一律の包括的な新たな措置がとられました。新規感染者数は急激に増加しており、現在は6万5千人超と発表され、ニュースはコロナ関係一色です。

感染者の殆どがワクチン未接種者ということで、そのような方々への行動制限が強化されます。例えば公共交通機関を利用する場合、24時間以内に受けた検査の陰性証明が必要となり、更にレストランや公共施設等は利用できなくなります。接種者は人口の約68%に留まり、接種を呼び掛けています。これらの制限に対して、ドイツ各地で反対の抗議デモが行われ、破壊的な行動にエスカレートしており心痛めています。これ以上の暴動が起きないことを祈るばかりです。

教会での礼拝は許可されていますが、各教会が自らの裁量と責任で決定するとの事なので、私たちはお借りしているドイツ州教会に従って参ります。12月12日は会堂とスカイプ同時配信で、子どもと大人の合同クリスマス礼拝を予定しておりますので、主の最善を祈っているところです。

さて、このような状況ではありますが、11月2日～5日、南ドイツで開催された「欧州教職者研修会」に参加しました。昨年はコロナ禍によりオンラインでの開催でしたので、3日間、共に過ごすことができたことは大きな喜びとなりました。同労者としての様々な思いに共感し、又、お互いの為に祈りをお献げしました。私は特にメッセージや分かち合いの中で、気づきや新しい発見もあって、恵みの時を過ごさせて頂きました。

私生活の面では、今月はチャレンジの時となりました。これまで病院関係は教会の方に通訳をお願いしていましたが、そろそろ一人で頑張りたいと思い、三か所の病院へ定期検査の為にに行ってきました。自我に芽生えた幼児のようなものです。冷や汗をかきながら何とか通じたと思います。結果は全て異常なしでした。しかし、ホッとしたのも束の間で翌日にはトイレの水が止まらなくなり、それから1週間後には電話が繋がらなくなりました。一瞬、途方にくれましたが、再度勇気を出して業者に連絡し修理は無事に完了しました。もうこのようなトラブルで余計な労力は使いたくないものです。心穏やかに過ごすことができるようにと祈るばかりです。皆様におかれましては平安の内に、恵みに満たされたアドヴェントをお迎えますようにお祈りいたします。



欧州教職者研修会



修所の近くにある神学校へ
見学に行きました



久しぶりにお友だちと散歩
自宅から30分くらいの公園



お散歩の途中でトレーニング。
身体がホカホカ!!



面白い!!これは癖になりそう



人気のコーナー!!
皆さんも楽しんでます



雪だるまが皆さんのことを歓迎していました!!